

# 遠野市長記者懇談会(平成 29 年 3 月 22 日) 発表項目

■日時 平成 29 年 3 月 22 日 (水) 11:00~12:00  
■場所 市役所とぴあ庁舎 大会議室

---

## 【発表項目】

### 1 平成29年4月1日付け定期人事異動の概要について (資料 No. 1)

### 2 平成28年度市政課題への取組みについて (資料 No. 2)

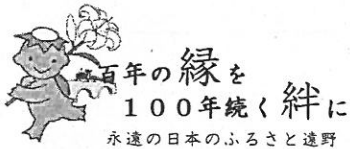
- (1) 高校魅力化アクションプラン
- (2) 携帯電話不感地域の解消
- (3) 小友簡易水道施設整備事業
- (4) 「新生児聴覚検査」の一部助成開始

### 3 中心市街地活性化への取組みについて (資料 No. 3)

- (1) 遠野駅舎の未来を考える会の活動状況
- (2) SL 停車場プロジェクト「SL 銀河」おもてなしの取組み

## 今後の主要行事、お知らせなど

- (1) 冬の観光イベント「遠野ふゆ物語」の開催結果について (お知らせ No. 1)
- (2) 「伊能嘉矩150年周知リーフレット」について (別添チラシ)
- (3) 遠野市立博物館平成28年度企画展 京極夏彦の「えほん遠野物語」原画展について (別添チラシ)
- (4) 「もっと知りたい! 遠野の予算」について (別冊)



## 平成29年4月1日付け定期人事異動の概要について

### 【発表の要旨】

平成29年4月1日付け定期人事異動の概要についてお知らせします。

### 【発表の内容】

今回の人事異動は、平成29年度内の本庁舎完成に伴う平成30年度の大規模な行政組織の見直しを控えていることから、退職職員の補充、同一部署長期所属職員の異動等に配慮した最小限の異動としながらも、女性職員の登用を図るとともに、緊急的な課題に取り組む体制の整備、関係機関団体との連携強化などにより、第2次総合計画前期基本計画等の着実な推進を図るものとする。

※ 平成29年4月1日の職員数見込 = 344人

- ・現在の職員数 = 350人
- ・平成29年3月31日付け退職者 = 13人
- ・平成29年4月1日付け採用予定者 = 7人

なお、異動の特徴は、次のとおり。

### 1 必要最小限の異動

平成30年度に大規模な行政組織の見直しを予定していることから、例年より少ない80人の小規模異動とする。

#### (1) 異動者の内訳

|        | 実異動者 | 左記のうち昇任者 | 昇任者のうち女性 |
|--------|------|----------|----------|
| 部長級    | 8人   | 3人       | 1人       |
| 課長級    | 15人  | 7人       | 2人       |
| 課長補佐級  | 12人  | 4人       | 2人       |
| 係長級    | 13人  | 6人       | 3人       |
| 主任・主事級 | 32人  | —        | —        |
| 計      | 80人  | 20人      | 8人       |

#### (2) 近年の異動の状況 (全て実異動数)

|           |      |
|-----------|------|
| 平成25年4月1日 | 126人 |
| 平成26年4月1日 | 124人 |
| 平成27年4月1日 | 108人 |
| 平成28年4月1日 | 118人 |

## 2 女性職員の積極的な登用

女性職員の積極的な登用を図り、女性職員の係長級以上への昇任は、全昇任者20人中8人とする（昇任者のうち女性は、部長級1名、課長級2名、課長補佐級2名、係長級3名）。

## 3 地域経営改革のための体制強化

関係機関、団体、第三セクター等との連携のあり方、経営体強化の取組及び行財政改革について、地域経営の視点に立って総合的に見直しを行うため、これまで経営企画部長が兼務していた地域経営改革担当部長に、現在の第三セクター支援担当部長を専任担当部長として充てる。

## 4 中心市街地活性化及び産業振興支援体制の強化

中心市街地活性化推進を図るため、経営企画部まちづくり再生担当を環境整備部とし、中心市街地に完成する本庁舎を核とした遠野まちなか再生計画に関する事業の一層の推進を図るとともに、宮守まちなか再生計画の推進を図るものとする。

また、農業、六次産業及び企業の支援体制を強化するため、農家支援室（AST）六次産業推進担当を増員するほか、新たに産業振興部商工観光課に企業支援担当（兼務）を置く。

## 5 関係機関団体との連携強化と人材育成

関係機関団体との連携強化及び人材育成のため、遠野市教育文化振興財団、岩手県後期高齢者医療広域連合、岩手中部広域行政組合、日本みち研究所（全国道の駅連絡会事務局）及び富士ゼロックス株式会社（遠野みらい創りカレッジ）に、それぞれ職員を派遣するとともに、今年度も県南広域振興局と人事交流を行う。

## 6 被災地応援のための職員派遣

平成28年度に引き続き、平成29年度においても釜石市に1名、大槌町に2名の職員を1年間派遣する。

|    |   |
|----|---|
| 担当 | 総務部総務課（菊池 享）<br>電話 0198-62-2111（内線 380） |
|----|---|



## 平成28年度市政課題への取組みについて

### 【発表の要旨】

様々な市政課題への取組みについてお知らせします。

- ① 高校魅力化アクションプラン
- ② 携帯電話不感地域の解消
- ③ 小友簡易水道施設整備事業
- ④ 「新生児聴覚検査」の一部助成開始

### 【発表の内容】

#### 1 高校魅力化アクションプランについて（中高連携サポート室）

新たな県立高校再編計画・前期再編プログラムにおける遠野高校及び遠野緑峰高校の統合計画に対し、両校の存続に向け平成29年度重点的に取り組む高校魅力化アクションプランを策定しました。

##### (1) 計画の目的

遠野高校及び遠野緑峰高校の魅力向上と入学者数の改善に向けた集中型支援計画

##### (2) 計画内容

###### ① 高校PRプラン

ア 効果的な説明会の開催支援事業

- ・高校説明会／オープンスクール／中学校訪問出前講座の実施・開催支援

イ 生徒・保護者・市民向けPR事業

- ・スマホ版HP“学び場 遠野”／プロモーションビデオ作成／遠高ウォッチング・緑峰トゥデイのリニューアル放送／講演会の開催／PR情報紙の発行

ウ 高校行事公開支援事業

- ・高校文化祭等の市民公開支援／中高生相互参加の交流機会創出

###### ② 高校魅力化推進プラン

ア 高校の魅力創出事業

- ・文科省認定スーパーハイスクール申請支援／高校生海外派遣支援／新たな高校カラー創出支援／官民学連携活動支援／魅力あるクラブ活動支援

イ 高校生進路支援事業

- ・大学や専門学校への進学支援／就職支援、高卒採用枠拡大等

###### ③ 小中高連携推進プラン

ア 学力・スポーツ連携支援事業

- ・小中高教職員授業交流研修会／中高生の文化・スポーツ交流支援

④ 就学・生活支援プラン

ア 高校生スキルアップ支援事業

- ・各種資格取得支援（英検・数検、簿記・ワープロ等の検定料補助）

(3) 平成 29 年度事業費 高校魅力化サポート事業：813 万円

2 携帯電話不感地域の解消について（経営企画部 I C T 推進担当）

市では、総務省の「携帯電話等エリア整備事業」を活用し、附馬牛町大洞地区及び土淵町米通地区に基地局を整備し、携帯電話不感地域を解消します。

(1) 概要

- ① 設 備：携帯電話基地局施設整備 2 地区
- ② 事業費：46,102 千円 ※事業費の一部には補助金及び事業者負担金を充てる。
- ③ 地区等：

| 地区           | 世帯数          | 参画通信事業者 | 開局予定日            |
|--------------|--------------|---------|------------------|
| 附馬牛町<br>大洞地区 | 8 世帯 (20 人)  | NTTドコモ  | 平成 29 年 2 月 28 日 |
|              |              | ソフトバンク  | 平成 29 年 3 月 31 日 |
| 土淵町<br>米通地区  | 10 世帯 (11 人) | NTTドコモ  | 平成 29 年 2 月 28 日 |

(2) 位置図



(3) 参考

平成 27 年度は、同事業を活用して、3 地区の不感地域解消を行っている。

| 地区名        | 世帯数          | サービスを提供する事業者 |
|------------|--------------|--------------|
| 附馬牛町 大野平地区 | 25 世帯 (65 人) | NTTドコモ       |
| 附馬牛町 小出地区  | 24 世帯 (57 人) | KDDI         |
| 小友町 外山地区   | 19 世帯 (66 人) | ソフトバンク       |

### 3 小友簡易水道施設整備事業について（水道事務所）

平成26年度から実施している平笹浄水場の新設をはじめとする小友簡易水道施設整備事業が完了したので報告します。

#### (1) 事業概要

小友簡易水道の主力を担う宮崎水源は近年、水量の減少・水質悪化が課題となっておりました。この対策として、平笹水源・平笹浄水場の水道施設整備を行い、既存の宮崎水源、鷹鳥屋配水池及び山谷配水池を廃止し、新設の平笹配水池から各配水系に安全な水道水が供給できるようになりました。

#### (2) 工事概要

① 総事業費 731,028千円

② 主要な施設及び設備

ア 平笹浄水場

平笹取水地改良工事、平笹浄水棟A=184㎡、急速ろ過装置Q=314㎡/日、

平笹配水池V=348㎡

イ 配水管等布設替工事

平笹工区、小黒沢工区、柴橋工区、桑畑工区

減圧弁室3箇所、口径φ75～150、延長6,114.8m

#### (3) 落成式

① 日時 平成29年3月29日(水) 午前11時～正午

② 場所 平笹浄水場他

### 4 「新生児聴覚検査」の一部助成開始について（保健医療課）

市は、より多くのお子さんが新生児(※)聴覚検査を受けられるよう、本年4月から同検査に対して公費負担（一部助成）を行います。岩手県内の市町村では、初の取り組みで、切れ目のない子育て支援の一環としてお子さんの成長発達を促し、子育て世代の経済負担を軽減することを目指します。

※新生児：出生後28日未満の乳児（母子保健法）

#### (1) 新生児聴覚検査について

新生児聴覚検査とは、新生児期の聴覚に異常がないかを早期に発見するための検査です。生まれつき、両側の耳の聞こえに異常があるお子さんは1,000人に1～2人と言われています。この検査により、聴覚の異常を早期に発見し適切な治療を行うことで、言葉の発達等への大きな効果が期待できます。検査は新生児が眠っている間に数分で行われ、県内のほとんどの産科医療機関で検査が可能です。



百年の縁を  
100年続く絆に  
永遠の日本のふるさと遠野

## (2) 助成について

各医療機関が定める検査費用を支払い後、当課の窓口で助成金の申請手続きをしていただきます。岩手県外の医療機関で検査を受けた場合でも、必要書類を提示することで助成を受けることができます。

また、市外に通院する妊産婦へこれまでも実施している「妊産婦通院助成」と同時申請が可能ですので、産婦の負担を増やすことなく子育て世代への経済的支援を手厚くします。

### ① 対象者

平成 29 年 4 月 1 日以降に誕生する新生児の保護者で、市内に住所を有する人

### ② 助成対象となる検査方法

自動 ABR（自動聴性脳幹反応検査）又は OAE（耳声響放射検査）のいずれの検査でも可

### ③ 助成額

初回検査費用分：上限 5,000 円（検査費用が 5,000 円未満の場合は、その金額分を助成）

### ④ 申請方法

検査を受けた日から 3 ヶ月以内に①母子健康手帳、②口座通帳（申請者本人名義）、③印鑑一を当課へ持参。※岩手県外の医療機関で検査を受けた場合は、上記書類のほか、同検査に係る領収書を持参

## (3) その他

同検査は、出生後 2 日目頃に医療機関で行われているが、検査費用は全額自己負担であり、実施の判断は保護者の意向による。

小友簡易水道施設整備事業  
実施箇所図

鷹鳥屋配水池

鷹鳥屋送水ポンプ場

宮崎水源・送水ポンプ場

山谷配水池



平笹配水池  
V=348m<sup>3</sup>

平笹浄水棟 急速ろ過設備  
A=184m<sup>2</sup> Q=314m<sup>3</sup>/日

平笹取水地  
325m<sup>3</sup>/日



## 中心市街地活性化への取組みについて

### 【発表の要旨】

中心市街地活性化への取組みについてお知らせします。

- ① 遠野駅舎の未来を考える会の活動状況
- ② SL 停車場プロジェクト「SL 銀河」おもてなしの取組み

### 【発表の内容】

#### 1 遠野駅舎の未来を考える会の活動状況について（経営企画部まちづくり再生担当）

駅舎の活用案の検討に際して広く市民の皆さまからアイデアをいただくことを目的とし、また、考える会会議（平成28年8月18日開催）において駅舎の活用とともにまちづくりについて広く市民が話し合う場がほしいというご意見があったことから、「遠野駅舎の未来を考えるワークショップ」を開催しました。

#### (1) 開催回数

平成28年10月13日～平成28年12月8日まで  
全5回

#### (2) 参加者

計31名 ※全5回延べ119名参加

- ・メンバーは考える会の各構成団体からの推薦者と一般公募
- ・一般公募で遠野高等学校と遠野緑峰高等学校の生徒4名が参加



#### (3) 概要

##### ① ワークショップの内容

- 第1回：遠野駅舎の歴史的価値の情報共有、本当に大切にしたい遠野の魅力と価値を考える。
- 第2回：自分の日常生活と駅舎・大切にしたい遠野の価値を結んでアイデアを広げる。
- 第3回：駅利用者のターゲット像を複数設定し、駅機能の現状分析からアイデアを出す。
- 第4回：機能の駅周辺配置からアイデアを集約する。
- 第5回：ターゲットの想定からアイデアを集約し、将来へ残したい遠野駅舎の姿を考える。



(2) ワークショップでの意見

① 遠野の魅力は・・・

「歴史と物語を今に伝える、自然景観・建物・人とその営み」

② 将来に残したい駅舎の姿・・・

「まちの歴史と魅力が詰まった100年先に誇れる駅舎」  
「日常的なにぎわいのある人が集まる場所」  
「交通、情報、人、時間の接点として安心な機能」



- ・本物の歴史の魅力がある遠野駅舎に、毎日の「行きたい」「便利で安心」の機能が加わることで、市民も観光客も集まる、交流から経済効果が生まれるにぎわいのある場所となること。
- ・まちなか活性化の拠点、まちの歴史を伝える未来への地域資産となること。

③ 駅舎機能へのニーズと具体的なアイデア・・・

| ニーズ                                      | 具体的なアイデア   |
|--|--|
| ○誰でも気軽に集えること、長居できる居心地のよさ                 | ○子どもから高齢者までゆっくりできる<br>フリースペース                                |
| ○多世代間や、住民と観光客、多様な交流が自然に生まれること            | ○カフェ（おしゃれで居心地良い、子育て世<br>代の交流や相談支援機能、情報交換）                    |
| ○建物・モノ・食・ひとなど遠野らしさが集まっていること              | ○学生が「たまる」自習室・図書館   |
| ○もう少しの時間や気軽な買い物・食事・宿泊などに対応する<br>便利さ、安心機能 | ○銭湯（・足湯）で自然に交流を生む  |
| ○観光や暮らしの情報を収集できる                         | ○風情ある外観と遠野らしさにこだわった<br>ファサード                                 |
|  | ○地域型コンビニ機能店舗（始発前終電後も<br>利用、地域産品も買える産直型、非常時日<br>用品、学生向け商品に対応） |
|  | ○観光情報（食・土産・交通）の提供  |
|  | ○簡易宿泊  |
|  | ○24時間トイレ、子育て仕様のトイレ   |

(4) 今後について

ワークショップの内容を活かした駅舎活用と周辺機能との連携によるまちなか活性化に向け、JR東日本盛岡支社とともに遠野のまちづくりを検討していけるよう、遠野駅舎の未来を考える会とアプローチしていきます。

## 2 SL停車場プロジェクト「SL銀河」おもてなしの取組みについて（商工観光課）

今年も4月29日からJR釜石線で「SL銀河」の運転が始まります。今年度の運転日に合わせた「SL停車場プロジェクト」の取組みをご紹介します。

### (1) 「SL銀河」遠野駅・宮守駅おもてなし大作戦

「SL銀河」の運転に合わせ、遠野駅前周辺及び宮守駅でイベント等を開催します。

#### 【遠野駅】

#### ① お出迎え隊・郷土芸能によるお出迎え

市内観光関係者で結成する「お出迎え隊」が、訪れる観光客を横断幕でお出迎えします。また、駅前広場では市内郷土芸能団体による郷土芸能（毎月第2・4土曜実施予定）を披露し、旅の思い出づくりを演出します。

#### ② 遠野の語り部による昔話披露（毎週日曜日実施予定）

遠野駅前交番隣に会場を設け、語り部たちによる昔話の実演を行います。実演は「SL銀河」到着時から約50分程度を予定しています。入場は無料です。

#### ③ 「SL銀河おもてなし茶会」の開催

（場所：遠野駅前、6月・10月開催予定）

本格的な抹茶と遠野の銘菓を、遠野を訪れた観光客に振る舞います。茶碗には「銀河」や「遠野の風景」をあしらった絵柄もあり、目でも楽しめます。

#### ④ SL銀河と馬との並走イベント

（場所：二日町駅付近、6月実施予定）

SL銀河を5頭の流鏑馬装束で着飾った馬たちが吹き流しをたなびかせお出迎えする予定です。

#### ⑤ 座敷わらし隊のお出迎え（7月・8月）

7月から8月に市内保育園児による「座敷わらし隊」が、訪れる観光客をお出迎えします。

#### 【宮守駅】

#### ① カントリーダンス等によるお出迎え

みやもり駅ホームにおいて郷土芸能「下郷さんさ」と「カントリーダンス」（5月以降毎月第4土曜実施予定）でお出迎えをします。



(2) 「SL 銀河」 運転期間を通じてのイベント

「SL 銀河」の運転に合わせ、下記のイベントを開催します。

① スマホで遠野の妖怪を捕獲せよ(仮題)

期間 平成 29 年 6 月 1 日 (木) ~平成 30 年 3 月 31 日 (土)

- ・AR を活用して、スマートフォンで遠野市内に出現する妖怪を捕獲 (写真撮影) してもらいます。捕獲すると抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。



② スタンプラリー 遠野で妖怪を探せ

期間 平成 29 年 4 月 29 日 (土) ~11 月 30 日 (木)

- ・市内観光施設 10 か所の妖怪を探すスタンプラリーです。参加者にはもちろん妖怪クーポンを差し上げます。



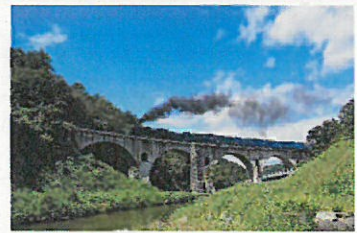
③ 「遠野車窓ものがたりクリアファイル」のプレゼント

- ・29 日、30 日遠野駅で乗降する「SL 銀河」乗車客に「遠野車窓ものがたりクリアファイル」を、遠野駅前の遠野市観光協会でプレゼントいたします (500 枚限定)。



「SL 銀河」の概要

- ・時期 平成 29 年 4 月 29 日 ~
- ・日数 約 80 日 (土曜・休日)
- ・経路 JR 釜石線 (花巻駅 ~ 釜石駅)  
※ JR 遠野駅では給水等のため、約 1 時間停車
- ・車両 蒸気機関車 C58  
動力付客車キハ 141 系 (4 両編成・定員 176 人)



宮沢賢治 RAILWAY TO THE STARS



# SL 銀河

賢治が描いた夢の中へ、旅しよう。



## 冬の観光イベント「遠野ふゆ物語」の開催結果について

### 【発表の要旨】

昨年 11 月 12 日から 3 月 5 日にかけて開催した冬の観光イベント「遠野ふゆ物語」の結果について報告します。

### 【発表の内容】

#### 1 各イベント開催結果

##### (1) 遠野どべっこ祭り(第17回)

昨年と比べ開催日数を 2 日減らしたが、雪が少なく暖かい冬であったこともあり前回よりも多くの方に来場いただいた。

昨年に引き続き運行した遠野駅間のシャトルバスもJRを利用した来場者から好評の声をいただいている。

##### (2) 遠野昔ばなし祭り(第34回)

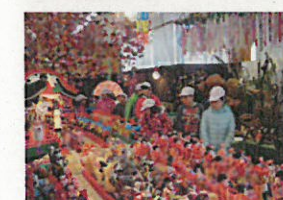
昨年と比べ来場者数は減少した。次回開催に向け、来場者からのアンケート等を参考にし、関係機関等とPR方法等誘客策を検討していきたい。

##### (3) 遠野町家のひなまつり(第18回)

PRキャバンをJR新青森駅や仙台中央郵便局で実施したことが功を奏し、県外からの来場者も多く見られた。また、市内からの来場者で初めて見に来たという方も多く見られた。

##### 〈参考〉松崎ひなまつり(第9回)

会員手作りの地元郷土芸能の人形など、毎年新しい作品が追加展示するのを楽しみに来場される方も多く見られた。



#### 2 入込客数

| イベント名      | 28年度(人) | 27年度(人) | 対前年度比  | 開催日(開催日数)          |
|------------|---------|---------|--------|--------------------|
| 遠野どべっこ祭り   | 724     | 533     | 135.8% | 11月12日~3月5日(計10日間) |
| 遠野昔ばなし祭り   | 280     | 331     | 84.6%  | 2月25日・26日(計2日間)    |
| 遠野町家のひなまつり | 20,182  | 19,262  | 104.8% | 2月24日~3月5日(計13日間)  |
| 合計         | 21,186  | 20,126  | 105.3% |                    |
| 松崎ひなまつり    | 5,000   | 4,000   | 125.0% | 2月16日~3月5日(計21日間)  |

#### 3 今後の取組み

- 「遠野ふゆ物語」の各イベントや同時期の市内のイベントと情報共有を行い、連携を強化し、回遊策を構築する。
- 来場客を惹きつける新たな企画等を検討する。
- 隣県・県内のエージェントへのバスツアー造成依頼等により団体客の誘客に取り組む。
- 県内各所のまつり等と連携し、お互いの会場を回遊する形の構築を図る。

# 伊能嘉矩生誕150年事業

## 今後の主な文化事業の予定について

| No | 日程                         | 時間           | タイトル  | 講師   | 会場                  |
|----|----------------------------|--------------|---|--|---------------------|
| 1  | 3月4日(土)                    | 13時30分～15時   | 博物館主催講座<br>「岩手三賢人の功績～伊能嘉矩の業績を中心に～」  | 國久 義雄氏(『岩手三賢人の功績』著者)                                 | 遠野市立図書館視聴覚ホール       |
| 2  | 5月9日(火)                    | 9時～17時       | 「伊能嘉矩生誕の日」博物館無料開館<br>伊能嘉矩を知る①<br>初心者向け講座「伊能嘉矩の生涯」と<br>ギャラリートーク<br>①13時30分～14時30分<br>②18時30分～19時30分              | 博物館学芸員   | 遠野市立博物館             |
| 3  | 5月20日(土)                   | 10時～11時30分   | 遠野文化研究センター土曜講座<br>伊能嘉矩を知る②<br>「伊能嘉矩と女戦国大名 清心尼」  | 文化研究センター学芸員、市民講師                                     | 遠野市立図書館視聴覚ホール       |
| 4  | 6月9日(金)                    | 9時30分～11時30分 | 遠野市教育文化振興財団主催<br>生涯学習講座「伊能嘉矩と遠野の風景」   | 遠野市史編さん委員長<br>大橋 進氏                                  | 市内フィールドワーク          |
| 5  | 6月17日(土)                   | 10時～11時30分   | 遠野文化研究センター土曜講座<br>伊能嘉矩を知る③<br>「伊能嘉矩と日本考古学のあけぼの」   | 文化研究センター学芸員、市民講師                                     | 遠野市立図書館視聴覚ホール       |
| 6  | 7月15日(土)                   | 10時～11時30分   | 遠野文化研究センター土曜講座<br>伊能嘉矩を知る④<br>「伊能嘉矩と地震伝承」   | 文化研究センター学芸員、市民講師                                     | 遠野市立図書館視聴覚ホール       |
| 7  | 7月21日(金)～<br>11月23日(木)     | 9時～17時       | 伊能嘉矩生誕150年記念特別展「伊能嘉矩と台湾研究」開催<br>第1期 平成29年7月21日(金)～9月24日(日)<br>第2期 平成29年10月1日(日)～11月23日(木)<br>※台湾大学からの資料借用は第1期のみ |  | 遠野市立博物館企画展示室        |
| 8  | 8月20日(日)                   | 13時～17時30分   | 遠野市・国立台湾大学図書館<br>文化交流協定締結式・特別展記念講演  | 国史館館長 呉 密察 教授<br>国立台湾大学図書館館長 陳 光華 教授<br>(あいさつ、協定書署名) | あえりあ遠野交流ホール         |
| 9  | 9月23日(土)                   | 13時30分～15時   | 遠野市教育文化振興財団主催<br>生涯学習講座「伊能嘉矩と甘棠の愛」  | 岩手めんこいテレビ プロデューサー<br>工藤 哲人氏(拓殖大学客員教授)                | 遠野市立図書館視聴覚ホール       |
| 10 | 10月21日(土)                  | 13時30分～15時   | 博物館講座「後藤新平と伊能嘉矩」  | 後藤新平記念館館長 高橋 力氏                                      | 遠野市立図書館視聴覚ホール       |
| 11 | 11月15日(水)～<br>H30年1月15日(月) |              | 国立台湾大学図書館共催「伊能嘉矩展」開催<br>主催 パネル展 遠野市立博物館、資料展 国立台湾大学  |  | 国立台湾大学図書館展示室(台湾台北市) |

※主な事業等については、遠野文化研究センターHP(<http://tonoculture.com/>)で公開しています。



伊能嘉矩生誕150年記念事業  
台湾人類学の先駆者

# 伊能嘉矩

発行 遠野市立文化研究センター  
遠野市立図書館博物館  
岩手県遠野市東館町3番9号  
Tel 0198-62-2340 Fax 0198-62-5758



伊能嘉矩生誕150年記念事業

## 台湾人類学の先駆者

いのうかのり

# 伊能嘉矩



### 台湾人類学者

慶応3年(1867)～大正14年(1925)

2017年は、台湾人類学の先駆者 伊能嘉矩の生誕150年という節目の年です。

伊能嘉矩は、慶応3年(1867) 遠野南部氏の城下町遠野に生まれ、明治26年(1893) 東京帝国大学の坪井正五郎から人類学を学びました。明治28年(1895) 台湾に渡り、10年間にわたって先住民族の調査・研究を行いました。遠野に帰ってからは、台湾研究を進めるかたわら、柳田國男や佐々木喜善、ネフスキーなどの民俗学者と交流し、『遠野物語』の成立にも影響を与えました。台湾研究の大著『台湾文化志』は、現在も国際的に高い評価を受けています。

## 台湾人類学の先駆者 伊能嘉矩

### 生い立ち

伊能嘉矩は慶応3年(1867)5月9日、横田村新屋敷(今の遠野市東館町)に代々南部家に仕える学者の家系に生まれました。幼名を容之助、名前を祖父友寿の幼名を継いで嘉矩と名乗りました。

嘉矩が3歳の時に母千代子が病気で亡くなり、翌年に父守雄は医学を学ぶため上京し、嘉矩は曾祖父九十九、祖父友寿、祖母志奈のもとで育てられました。幼い頃から勉学に励み、19歳の時に「日本維新外史」(漢文)、27歳の頃には大日本教育新聞の編集長となり『戦時教育策』や『戦時教育修身訓』などを著しています。

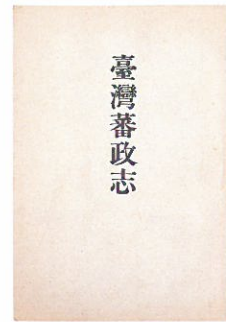
27歳のとき坪井正五郎に師事して人類学を学び、日本ではじめて東北地方のオシラ神信仰を「奥州地方に於いて尊信せらるるオシラ神に就いて」と題して学会誌に発表しました。



父守男(右側)とともに(中央が嘉矩)



オシラサマ



『台湾蕃政志』  
明治37(1904)刊



パイワン族彫刻絵図

### 台湾へ

明治28年(1895)伊能は学んだ人類学を実践するための新しい場所を求めて、台湾に渡りました。当時の台湾は治安の不安定もさることながら、熱帯性風土病マラリア・コレラ・ペスト、さらにハブやコブラの毒蛇など、いずれも死につながる危険が身近に存在していました。伊能のノートにはマラリアのことが何度も記録されています。

こうした困難な状況の中、伊能は台湾総督府で仕事をしながら様々な種族の言語・習慣・生活様式等の調査に情熱を傾け、明治39年(1906)に帰国するまでの10年間に『台湾蕃政志』をはじめ、多くの論文を執筆しました。台湾各地の現地調査により、先住民の9つの種族に分類。その成果が認められ、現在でも種族系統研究の基礎となっています。



台湾にて明治34年(1901)12月



台湾館写真  
帰郷後、自宅に隣接した離れを増築、  
台湾館と名付けて資料を公開した。



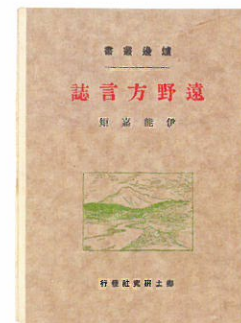
第7回在岩手県人懇親会 明治35年(1902)9月後藤民政長官邸にて  
(後列右から3番目)

### 台湾研究の集大成 『台湾文化志』の出版

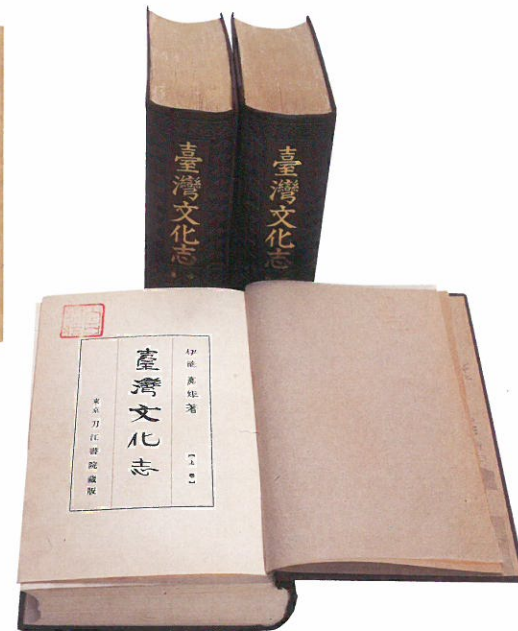
遠野に帰郷後は『台湾文化志』などの台湾調査の原稿をまとめ、遠野の歴史と民俗の調査を行い、『上閉伊郡志』『遠野史叢』『遠野方言誌』などの執筆に打ち込みました。

また、『遠野物語』出版の前年にあたる明治42年(1909)、柳田国男が遠野を訪れました。その時に伊能は初めて柳田国男と対面します。二人は台湾での研究や民俗資料、遠野の伝承について話を弾ませました。

しかし、大正14年(1925)台湾で感染したマラリアが再発し、伊能は9月30日に59歳で亡くなりました。伊能が亡くなった翌年には、伊能先生記念郷土学会が柳田国男を顧問に設立されました。伊能嘉矩の遺稿である『遠野方言誌』や『台湾文化志』を出版し、伊能の功績を後世に伝えていきます。



『遠野方言誌』  
大正15年(1926)刊



『台湾文化志』  
昭和3年(1928)刊

### 伊能嘉矩年譜

|       |        |               |                                       |
|-------|--------|---------------|---------------------------------------|
| 慶応3年  | (1867) | 5月9日(新暦6月11日) | 伊能嘉矩誕生                                |
| 明治13年 | (1880) | 14歳 4月        | 横田村一番小学校を卒業、その後は外祖父江田霞郎らの教えを受ける。      |
| 明治19年 | (1886) | 20歳 12月       | 給費推挙生として岩手県師範学校に入学                    |
| 明治22年 | (1889) | 23歳 3月        | 岩手県師範学校退学、その後上京                       |
| 明治26年 | (1893) | 27歳 3月        | 大日本教育新聞の編集長となる                        |
| 明治27年 | (1894) | 28歳 10月       | 東京人類学会入会、坪井正五郎に師事                     |
| 明治27年 | (1894) | 28歳 5月        | 『東京人類学雑誌』に「奥州地方に於いて尊信せらるるオシラ神に就いて」を発表 |
| 明治28年 | (1895) | 29歳 11月       | 台湾総督府囑託となる                            |
| 明治28年 | (1895) | 29歳 12月       | 「台湾人類学会」創立                            |
| 明治35年 | (1902) | 36歳 1月        | 『台湾年表』発行                              |
| 明治41年 | (1908) | 42歳 2月        | 遠野に帰る                                 |
| 明治42年 | (1909) | 43歳 8月        | 柳田国男と対面                               |
| 明治43年 | (1910) | 44歳           | 「遠野史談会」を設立                            |
| 大正10年 | (1921) | 55歳           | 『遠野史叢』発行                              |
| 大正14年 | (1925) | 59歳           | 9月30日 逝去                              |
| 大正15年 | (1926) | 1月            | 「伊能先生記念郷土学会」設立                        |
| 昭和3年  | (1928) | 9月            | 『台湾文化志』発行                             |



ツオウ族(伊能写真帳より)

アタイヤル族埔里方面  
(伊能写真帳より)



『えほん遠野物語』の刊行を記念し、現在刊行されているシリーズ4作品の原画24点を展示。  
原画を通して遠野物語の世界を紹介します。



遠野市立博物館平成28年度企画展

# 京極夏彦の 「えほん遠野物語」 原画展

会期 平成29年3/24(金)~5/7(日)  
※会期中3月27日(月)、3月31日(金)は休館日

会場 遠野市立博物館 企画展示室

主催/遠野市立博物館 協力/株式会社 汐文社



●問い合わせ



遠野市立博物館

TONO MUNICIPAL MUSEUM

〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号

TEL0198(62)2340 / FAX0198(62)5758 <http://tonoculture.com/>

もっと知りたい!

# 遠野の予算

The description of Tono city budget.

KOHO TONO  
広報遠野 特別号

## —チャレンジ(挑戦)— Challenge

平成29年度は、  
未来へ羽ばたくための  
挑戦の1年—。

- P 2\_市長施政方針演述
- P 4\_予算の特徴
- P 6\_収入と支出
- P 8\_主な事業
- P11\_健全財政のために
- P12\_使用料などを変更



羽ばたく! 遠野スタイル  
チャレンジ予算

平成29年度  
一般会計  
予算総額

177,9000 億円